

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第110号

H29. 10. 10

先輩からのバトンを引き継ぎ、新チーム躍動

～ 新人戦の戦いに思う、声出しと粘り強さ ～

9月24日、30日に行われた市内新人大会では、2年生を中心に、各部選手たちが1年生大会以降のチーム力の向上を試し、次への課題を探す意味をもって戦いました。

23日に行われた選手激励会では、短い練習期間にもかかわらず型を覚え熱演した3年生応援団の勢いと、各キャプテンからの応援スピーチが、各部に力を与えたと感じました。「前芝中学校応援歌」も今まで以上の元気あふれる歌声で歌われました。



ハンドボール部は総当たり戦で全勝しました。私は30日に対南部戦を応援し、8月の河合杯後に話した課題、[常にボールを意識してディフェンス・オフェンスの切り替えをする][声を掛け合う]を、クリアしつつあることに感心しました。これもあり、他の4校にダブルスコアで勝つという、快挙を成し遂げたと思います。今後、“勝つて兜の尾を締める”という気持ちで日々の練習に打ち込んでほしいと願っています。

私は24日、ソフトテニス競技の運営責任を担当していました。本校テニス部員が一人一人勝ち上がっていく姿を応援していましたが、ベスト16をかけた試合で、勝ちあがっていた3ペアすべてが、結果的に優勝・入賞した高豊中の選手に惜敗しました。入賞チームの生徒にもミスはありました。“気合い”というか、自ら湧き出る“勝つぞ”という思いが声に出、プレーでの粘り強さにつながると常々思っていますが、そこが「差」だった感じました。普段から、声を出すことがあたりまえになっていることを期待します。

バスケットボール部は1・2年生チームで臨み、優勝した南部中学校と1回戦で対戦。苦しい戦いとなりましたが、最後まで粘り強く戦った姿、そして応援に来てくださった保護者の方々の一つ一つのプレーへの大きな声の声援が心に残りました。他校の先生方からの「前芝の保護者の方々の応援、素晴らしいね」とお褒めの言葉をいただきました。

卓球部は団体戦予選リーグ、粘り強い戦いで全勝して決勝トーナメントに進み、3位に入賞しました。集中した練習態度もさることながら、会ったときの一人一人の笑顔での挨拶、全体で話を聴く姿勢。こういう基本がすばらしく、今後への期待を感じました。顧問の先生方的確なアドバイスを受けての応援での見取りが今後の力をつけること確信しました。

前芝中部活動として剣道に出場した

さん、さん、陸上競技に出場したさん。不便な練習の中でも前芝中の看板を背負って立派に戦い抜いてくれました。自分の特技をさらに伸ばす強い意志に感心し、また、臨時顧問として引率した教務主任・校務主任の先生より、大会会場での礼儀正しい姿の様子を聞き、嬉しく思いました。

アイディア献立 市長賞のメニュー
「夏野菜のちょい辛ライス」が給食に



9月下旬。市内のすべての小中学校で、3年生の君が昨年度応募し、市長賞をいただいたメニューの給食が出されました。

君が全校放送で食べ方を紹介し、みんなで楽しみながら賞味しました。

